

旧有珠小学校跡地利用に係るサウンディング型市場調査結果の公表

令和6年6月
北海道伊達市

1 サウンディング調査実施の経緯

平成28年に策定（令和5年3月改訂）した「伊達市公共施設等総合管理計画」に基づき、地域の実情等を考慮しながら未利用資産の利活用について検討を進めています。

この度、令和5年3月末をもって閉校した伊達市立有珠小学校の敷地及び建物の利活用について、民間事業者等との「対話」を通して、当該学校跡地の市場性及び利活用のアイデアや可能性等を把握することを目的にサウンディング型市場調査を実施しました。

本調査の結果をとりまとめましたので、その概要を公表します。

2 サウンディング調査対象の土地、建物等

所在地	北海道伊達市向有珠町195番地2	
土地（敷地）面積	22,640㎡	
既存建物の概要	概 要	延床面積
	校舎（昭和48年築 鉄筋コンクリート造2階建）	2,101㎡
	体育館（昭和48年築 鉄骨造平屋建）	540㎡
	職員住宅（平成5年築 コンクリートブロック平屋建）	72.40㎡
	校長住宅（平成8年築 木造平屋建）	74.94㎡

3 サウンディング調査の実施スケジュール

令和6年3月	サウンディング調査実施要領の公表
令和6年4月19日、4月23日	説明会・現地見学会の開催
令和6年5月30日、6月4日	個別対話の実施

4 サウンディング調査の参加者

- (1) 説明会・現地見学会参加者数
2事業者
- (2) 個別対話参加者数
2事業者

5 サウンディング調査結果の概要

対話の対象項目	意見概要
(1) 土地・建物等の活用について	本市の基幹産業である第一次産業に関する施設の提案がありました。
(2) 事業スキームについて	土地及び建物の貸与を受けて、民間事業者が単独で展開する事業スキームの提案がありました。

(3) 地域・周辺への波及効果	地元雇用やイベントの企画・開催、関係団体とタイアップした活動について提案がありました。
(4) 行政支援・要望等について	利用する土地建物は一定期間の無償貸与の要望がありました。また、国等の助成金申請をはじめ、市内関連団体との協働に関する協賛及び支援について意見がありました。

6 サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディング型市場調査の結果を参考に、地域活性化につながるような利活用方法や公募条件の検討を進めていきます。